



発行所
東海教区教務所
 愛知県名古屋市中区
 門前町1番23号
 TEL 052-321-0028
 FAX 052-332-4097
 info@tokai-hongwanji.net

編集
 教務所長 熊谷正明
 東海教区委員会 広報部



**願記に関すること
 再度の確認です。**

○願記申請冥加金（教区願記手数料合）につきましては**現金書留**、又は**ご持参**くださいますようお願い申しあげます

○任期满了に伴う責任役員任命申請及び門徒総代届につきましては、満了日の**2ヶ月前**から書類を受理いたします

○願記の**べ切**について
 締切日の2週間前までに教務所まで提出いただきたくお願いいたします

2024(令和6)年度 東海教区賦課金について

組教化助成費 組賦課金合計額の5%を組教化助成費として組へ交付

納付期限 **7月31日(水)**

納入方法 振込用紙にてお振込みいただくか、教務所へご持参ください
 ※お問い合わせは教区担当【池村】まで

東海教区・本願寺名古屋別院

**「親鸞聖人御誕生 850 年・立教開宗 800 年慶讃法要」並びに
 「本願寺名古屋別院本堂復興 50 周年記念法要」について**

組別団体参拝依頼 10月6日(日)

【協賛行事】

日時 9月14日(土)
 10:00~16:00

内容 <本堂> 13時より開催
 ○講演：レモンさん
 (山本シュウ)
 ○雅楽演奏：深親 亮介さん
 (本願寺派僧侶)
 <境内地> 10時より開催
 ○マルシェの展覧
 ○納骨堂「慈光堂」見学会

時間	組番号	組名	依頼人数(人)	バス台数(台)
午前 (日中)	07	員弁組	90	2
	08	桑名組	90	2
	09	名古屋組	90	
	10	額田組	45	1
	11	海幡組	45	1
		名古屋別院	140	
	合計		500	6

時間	組番号	組名	依頼人数(人)	バス台数(台)
午後 (速夜)	01	鈴鹿組	45	1
	02	伊賀組	45	1
	03	中勢組	45	1
	04	勢南組	45	1
	05	三重組	135	3
	06	朝明組	90	2
		名古屋別院	95	
	合計		500	9

※乗車定員 45名で試算

※お問い合わせは担当【桂】まで

※4月30日開催の組長会にて各組
 団参のご依頼をいたしております

連研スタッフ研修会「僧侶のための12の問い」開催について

日時 6月17日(月) 17:00~18:15

会場 本願寺名古屋別院

テーマ 「環境・格差・貧困などの社会問題は、宗教が入り込む問題ではないと思いませんか。」

講師 麻布 浩明さん(中勢組善福寺)

対象 各組連研に関わる僧侶スタッフ、テーマに関心のある寺族、その他

参加費 ￥500.-

※お問い合わせは教区担当【神田】まで

仏教婦人会・寺院女性連盟「研修会」開催について

日時 6月21日(金) 13:00~16:15

会場 本願寺名古屋別院 ※Webでも参加できます

テーマ 「九条武子さまーその行動の根源にあるものー」

講師 小池 秀章さん(仏教婦人会総連盟講師)

対象 仏教婦人および寺院女性の皆さま

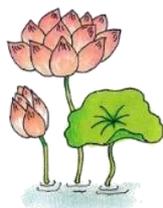
参加費 無料

※お問い合わせは教区担当【神田】まで

東海教区行事案内

《5 月》

- 21 日 (火) 社推協：評議員会 (Web 併用)
- 22 日 (水) 仏壯：理事会 (Web 併用)
- 25 日 (土) 仏青：理事会・総会 (Web 併用)
- 29 日 (水) 広報部会
- 30 日 (木) ~ 31 日 (金) 寺青：野球大会 (岐阜)



《6 月》

- 5 日 (水) 門推：委員会・総会研修会 (Web 併用)
- 10 日 (月) 常備会 (Web 併用)

組会日程

- 伊賀組 5 月 23 日
- 名古屋組 5 月 17 日
- 額田組 5 月 17 日

★本願寺名古屋別院より★

<常例布教>それぞれ 10:00~、13:00~のおつとめ後です

6 月 5 日 (水) ~ 6 日 (木)

講師 筑田 昭浩さん (滋賀県明三寺)

講題 『あみださまのお名前』

6 月 15 日 (土) ~ 16 日 (日)

講師 島津 恵航さん (広島県正満寺)

講題 『名号不思議の海水』



西別院 HP↑

◎名古屋別院・東海教区教務所に関する各種行事等は、予定を変更する場合があります。上記 HP をご確認ください。

東海教区教務所より ※敬称略

住職代務任命

山下 亮 (額田組玄好寺住職代務任命)

得度許可

横瀬 志奈 (朝明組光輪寺)

伊藤 五郎 (名古屋組東漸寺)

願記に関すること 2024 年度

【得度講習会・考査 (宗務所)】

講 9 月 27 日 (金) 28 日 (土) …… 8 月 18 日

考 9 月 29 日 (日) …… 8 月 20 日

【得度習礼 (宗務所)】

7 月 30 日 (火) ~ 8 月 9 日 (金) …… 6 月 20 日

9 月 6 日 (金) ~ 16 日 (月) …… 7 月 28 日

【教師教修 (宗務所)】

後 7 月 20 日 (土) ~ 24 日 (水) …… 6 月 10 日

通 8 月 20 日 (火) ~ 29 日 (木) …… 7 月 11 日

前 8 月 20 日 (火) ~ 24 日 (土) …… 7 月 11 日

※お問い合わせは教区担当【真木・池村】まで

★教区「得度講習会・考査」★

講習会 8 月 20 日 (火) ~ 21 日 (水)

考査 8 月 22 日 (木)

会場 東海教区教務所 (本願寺名古屋別院)

内容 西山別院 (得度習礼所) と同様のもの

募集 上限 10 名

べ切 7 月 12 日 (金) ※人数に達し次第べ切

※お問い合わせは教区担当【池村】まで



★「連研のための研究会」に参加して 講師 林 史樹さん

テーマ「戦争をくり返さないために、私は念仏者として何をすればよいのでしょうか」

「戦争をくり返さないために、私は念仏者として何をすればよいのでしょうか」の研修を受けて、私は今の幸せを強く受け止めることができました。

私は戦後生まれですが、戦争体験者の思いはいかがであったことでしょうか。「その時、その時代の社会情勢等」に流されることのない不変の思いを抱かれたことでしょうか。平和の大切さを実感されたことでしょうか。

2年前からのウクライナでの戦い、イスラエルでの戦いなど、発端は歴史を丁寧に紐解かないとわからない部分も多いと思いますが、まさか現代においても戦争が行なわれていることに驚きがいっぱいです。多くの被害が報告され、特に子どもたちが犠牲になっていることには大変心が痛みます。一日も早く停戦にたどり着くことを願うばかりです。

名古屋別院での研修のおかげで心新たにした一日でありました。仏縁をとおしてどう受け止めていくかは、あなたではなく私自身です。笑顔で過ごせる自分に感謝し聴聞を重ねてまいります

◎神谷 正隆（海幡組蓮成寺）

★「寺族青年連盟 研修会」に参加して 講師 塚本 一真さん

テーマ「布教伝道のための教学的裏付け～「声の仏さま」って何？～」

このたび布教伝道の教学的裏付け「声の仏さま」って何？というテーマで総合研究所の塚本一真師にご講義いただきました。

女子大での一般学生の反応などもまじえつつ、とても丁寧にわかりやすく教えていただきました。

浄土真宗とは南無阿弥陀仏のご宗旨であると言ってもいいと思いますが、なかなか一般の方には六字の意味が伝わりません。宗祖の六字釈をしっかりとふまえて、お話させていただくことが、伝道の中でとても大切であると最近感じております。

実際に門徒の皆さんにお念仏の声を出していただく。それが如来様の喚び声であり、私からの返事でもあることを共にこの身で確かめていく、その原点をお聞かせいただきました。

ご紹介いただいた「み仏を よぶわが声は み仏の われをよびます み声なりけり」という甲斐和里子さんの和歌が心に響きました。ありがとうございました。

◎岡林 俊希（名古屋組西念寺）

★「子ども・若者ご縁づくり推進委員会 研修会」に参加して 講師 南荘 摂さん

テーマ「ご縁をつくり・つなぎ・深める」～ここから始まる第一歩～

3月27日、この度は令和5年度最後の研修会を名古屋別院におきましてコロナ禍以前の対面形式で参加出来ましたこと、大変有難く感じました。

前任者より引継いだ当初はコロナ禍でありましたので、推進委員会の方々と顔を合わせてお話をする機会が少なかった分、活動の内容すら把握できない状況が続きました。

今回の研修会では、「ご縁をつくり・つなぎ・深める」～ここから始まる第一歩～というテーマについて、推進室マネージャーの南荘摂さんにお話いただきました。

カード三枚にやりたいことや好きなことを書き入れた上で、あったらとても嬉しい企画を考える「心豊カード」は、数人単位のグループに分かれてそれぞれのカードを掛け合わせることによって無限の企画を生み出すことの出来る素晴らしい発想だと感じました。

◎佐々木 元継（中勢組光蓮寺）



★「勤式練習所 勤式講習会 (B コース)」に参加して 講師 富永 法彰さん
テーマ「正信偈・阿弥陀経・讚仏偈・重誓偈について」

70 歳になり、老いを感じ始め自身の宗派を思い出し、お勤めの練習会に出席させていただきました。

出席してみて、お経の心地良さと同時に難しさを知りました。

未だ仕事に奔放する毎日ですが、出来る限り時間を作りお寺に行こうと思います。

ありがとうございました。南無阿弥陀仏。



◎望月 順子 (本願寺名古屋別院)

★「仏教壮年会連盟 研修会」に参加して 講師 梅山 英暁さん 石濱 栞さん
テーマ「法話とワークショップ」

まず初めに1月1日に発生しました能登半島地震におきましてお亡くなりになりました方々に哀悼の意を表しますとともに被災された皆様とご家族の方々に心よりお見舞い申し上げます。

2024 (令和6) 年2月24日に東海教区仏壮連盟の研修会が実施されました。コロナ前には一泊研修を湯の山温泉で実施しておりました。コロナも5類に移行したということもあり、今年は宿泊を伴う研修を計画しておりました。しかし能登半島地震が起こり、第2連区の石川を始め、富山、福井、岐阜の寺院、仏壮の同朋が被災されたなか、自粛してはとの話がありました。しかし教区理事、教区事務局の方々のご協力もあり、規模を縮小し研修会を開催することができました。

近年は、仏壮会員のお寺の休会、脱会がある中、研修会に参加してよかったといわれるような研修会にしようとして法話を員弁組常満寺の梅山英暁師に、そしてワークショップとして [薫物屋香楽認定 教授香司] の真宗高田派願隆寺の石濱 栞さんをお招きしてお香の鑑賞 (聞く) と匂い袋作りを体験しました。

まず最初にお香の歴史を勉強し、お香を焚く意味はいろいろある中で、お香の煙は仏様の食べ物を意味する事を知りました。その後、伽羅と白檀の貴重な香木を何種類も焚いていただき、香りを [聞き] シヤム沈香、トタニ沈香の特徴を感じ、沈香の聞き比べをさせていただき、参加した会員の皆さん、匂った事のない香りに身を乗り出し真剣に聞き比べを楽しみました。

香りを聞いた余韻のなか、匂い袋の調合を行い、原料としては、白檀を主原料として、龍腦、丁子、桂皮、山奈等 10 種類以上を使いブレンド調合し、世界に一つしかない匂い袋の作成を行いました。皆さんいろんな原料を [聞き] ながら、先生のアドバイスをもらい、スパイシーな匂い、甘い匂い等、いろいろと思考錯誤して作成し、本当に世界に一つの匂い袋が出来た際は皆さんいい笑顔でした。

最後に、熊谷正明教務所長からサックス演奏 (小ライブ) をして頂き、重厚な音色が西別院に響きわたりました。

今後教区内、各組からは仏壮活動が心の依りどころになるような活動として婦人部との合同での活動も考えながら、東海教区仏教壮年会連盟として [何ができるのか] [何をすべきか] を教区理事、教区事務局の方々と連携し、試行錯誤をしており、教区独自の仏壮研修をしてお寺離れの食い止め、仏壮会員を減らさない活動、活気ある活動、企画を考えていきます。

仏教壮年はみ教えを依りどころとし、み教えを通じて活動に取り組み、朋友の出会いを大切にするとともにお念仏を慶び朋友の輪を広げ、仏教活動を持続的に出来るよう、皆さんとともに進めて行きたいと思いますので、宜しく願います。

◎種村美樹 (員弁組源光寺)

